



12年前日記

1999年12月17日
(金)

山田夫妻

『12年前日記 1999年12月17日(金)』

【1999年12月17日(金)】*2011年12月17日(土)記

10:00 起床。
10:15～ 朝飯。荷物整理。
13:30～ 昼飯、銀行、買い物、ネットカフェ。
18:30 一旦ホテルに戻り休憩。
20:00 晩飯、薬局。
2:00 就寝。

●家計簿(タイ通貨1Bが約3円)

650B-ホテル
8B-バス
32B-昼飯
330B-ネットカフェ
240B-フィルム
55B-マック
420B-半袖
20B-マムアン
52B-メータータクシー
175B-晩飯
104B-カミソリ
42B-イソジン
60B-のど飴
16B-ポケットティッシュ
80B- Condom (ビックマグナムサイズ)
2B-水

●日記

10時起床。みんなが早起きしてる国でマネッコして早起きするなんて愚の骨頂。みんなが疲れた頃に起きて、元気に走り回る作戦。今朝はそんな気分の5時間睡眠。

10時15分、ホテルの2階でバイキング形式の朝飯。その後、延々と荷物整理。だって、せっかく650Bの部屋に連泊するんだから、バカ面してボツ～とただ泊ってたんじゃ損だ、大損だ、何度も何度も荷物整理くらいして少しでも元を取らないと。

連泊すると荷物持ちボーイにチップを物欲しげな顔でねだられることもなくていい。今度こそ、今日を期にチップは払わない宣言。

13時30分、タイ飯の肉と野菜炒めと目玉焼き乗せ昼飯(32B)を食いにバスに乗る(

8 B)。食後すぐ3時のオヤツの時間になったのでマック（55 B）へ（また今日もお邪魔します、12年後の俺です。マックはクーラーがよく効いていて、自動ケチャップ器があって、無料で食べ放題なのでポテト真っ赤だった記憶が）。

ネットカフェへ行き、インターネットでメールチェックやネットサーフィンを楽しむ（あくまで仕事で使っていたと思う、2011年の俺でした。ちなみに1999年デビューの同期にジャニーズの嵐、野球の松坂と上原、Gackt、ケロロ軍曹、2ちゃんねるなどがいた）。

ウィンドウショッピングを楽しむつもりが必要ない半袖（420 B）買ってみたい、フィルム（240 B）購入してみたい（副音声の12年後の俺ですが、フィルムは大量に持って行って、肌身離さずカメラバックを常時持っていたはずだが、なぜフィルムを買ったかは今となっては迷宮入り）、屋台を冷やかすだけのつもりが果物のママアン（20 B）をつまんだり、最後の締めはやっぱり銀行強盗。

US100ドルが3712 B。空港の両替屋よりレートよし。何パーツか、つまり数十円分得した計算だ。

銀行帰りで気が大きくなり、メータータクシー（52 B。初乗りは35 B）で、18時30分、一旦ホテルに戻る（たぶんハードワークで疲れちゃったんだと思うよ、2011年の未来の俺は）。

20時、タイ飯の肉と野菜乗せごはんとトムヤムクンスープと奮発して焼き魚で夕飯（175 B）を食いに掛ける。

ゴホンゴホン。いきなり選手生命の危機が訪れる。急速な成長ぶりのツケなのか、滞在3日目にして（実質まだ48時間しか経ってない）、バンコクの大気汚染に喉をやられて、薬局でイソジン（42 B）。ついでにのど飴（60 B）。思い切って、ポケットティッシュも（16 B、トレペとオシャレに略したが、トイレットペーパーを大量に持ってきているが街中でそんなもん取り出して、いちいちクルクル出せるかい、ダンディな自称プロ戦場特派員の高級イメージが壊れる、イメージ戦略は大事だぜ）。

まあ、薬局で無駄使い三昧に見えるが、確かに素人さんには予想外の手痛い出費に見えるだろうが下手にケチって、長期入院する羽目になったり、強制送還を余儀なくされる最悪の事態を考えれば、捨て金ではない、明るい未来への先行投資だ。

あの～、かっこつけ中及び、余計な出費がかさむところ、すいませんが忘れ物しちゃったので、カミソリ（104 B）も一緒にいっすか。男の子だって身だしなみに注意しなくちゃね。

後、男子が注意することと言えば、やっぱりコレだね、ドラえもん、コンドーム（80 B。使うとか使わないとかゴーゴバーで女買うとかそんなこととは一切関係ない。お守りみたいなもんだ、伸びたり縮んだりする、ゴム臭いご利益ポケットつき、タップンタップンだって）。

相棒ってわけじゃないけど、いざと言う時にどこでもチンコをサッと流すために常に携帯しておくエチケットってわけではないが、水（2 B）。

大事なことを言い忘れたが、さっきのポケットティッシュは鼻噛みようだからね、ちょっとナニ想像してたの、「天国イケたかい？ もう俺抜きじゃいられない体になっちゃったな、おめでとう」って言いながらザー汁拭くとも？ もうエッチなんだから、このド助平！

21時30分、ホテルに戻る。ふう～、疲れた、今日も一日よく働いた。

ふと気付くと極限の疲労のあまりか、あまりにも無警戒に部屋の扉の前にポケットと鍵を持ったまま突っ立ってしまっていた、言葉を変えれば、なんかおったっちゃってたよ。

とにかく油断大敵だ。気を引き締め、すぐさま戦闘態勢を整える。扉の向こうの様子を第六感で探り、鍵をソッと開ける。

一呼吸置いて、扉を開けて部屋に入り、素早く電気をつける。

部屋の隅々まで目を走らせる。死角から窓の外をのぞき、扉越しに廊下の気配を伺う。異常なし。

四六時中こんなに気を張り詰めていたら、長丁場はもたないと分かっているがやめられない。体が勝手に動いてしまうのだ。完全に不治の職業病だな。

気分転換も仕事、仕事と自分に無理矢理言い聞かせる。さっと辺りをうかがい、カバンの奥底から日本から密輸した白い粉の入ったビニール袋を素早く取り出す。

さ、今宵もかる～く一発決めますか。

気持ちよく、豪快にジャブジャブとキレイにお洗濯しなきゃ、ああ、忙し忙し。

あ～、きっくう～。低くて狭い洗面台でゴシゴシ洗濯物を洗ったり、ゆすいだり、絞ったりを変な格好でかがみすぎてたから、腰が超痛い。これも職業病の一つだから仕方あるまいと部屋干し。明日には乾いているといいな。

バンコク入りして早3日目、まだ自称プロ戦場特派員っぽい活動は傍目にはしていないが、逆にこの落ち着きある洗濯活動がなんかベテランっぽくない、バリバリ新人なのに。

まあ、タイ慣れ、バンコク慣れもこの三日間で順調にきたから。予定通りゴホンゴホンになったし。

さあ、明日から本格的にお仕事、取材スタートだ。

2時、寝る前にイソジンして、ちょっと風俗行ったみたいでなんか得した気分になりながら、ひとり寝。

○本日の出費、計算するの面倒臭いB。

『12年前日記 1999年12月17日（金）』

<http://p.booklog.jp/book/40991>

著者：山田夫妻

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/yamadafusai/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/40991>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/40991>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社paperboy&co.